

# だいらたんしー??

京都産業大学  
サイエンスコミュニケーション研究会  
サングラス



## ダイラタンシー現象

普段は液体の性質を示すが、力を加えると一時的に個体の性質を示す現象です。素早く力を加えると、衝撃で粒同士がきっちり並びます。そして粒と粒の間に隙間ができ、その隙間から力が加わっていない部分に水が逃げます。すると力が加わった部分は水がなくなり乾いた状態になるので、固くなるのです。

## 用意するもの

水、片栗粉、ボール

## 実験手順

手順1

容器に片栗粉を入れます。

手順2

片栗粉を入れた容器に水を加えかき混ぜます。

水の量は片栗粉：水 = 2 : 1 の割合になるようにします。

## 処分方法

片栗粉は植物由来の自然な物質なので土に埋めると数週間から数か月で微生物に分解されるので、土に埋めてもいいです。また、燃えるゴミで捨てましょう。